



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党控室メール: kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

日本共産党
八千代市議団
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>



第578号
2023年1月23日

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

2023年1月17日、臨時議会が開催されました。臨時議会では、市長から提案された5つの議案にたいする審議と、正副議長や各常任委員会の正副委員長選出などが行われました。

水道料金軽減支援事業 3月まで延長

5つの議案の内「水道料金軽減支援事業」については、昨年10月から実施されている上下水道基本料金の無料化を延長し、2月および3月分も実施するというものです。

昨年の9月議会では、国の「新型コロナウイルス感染症対策」を活用し、10月および11月の上下水道基本料金の無料化を実施。

11月議会では国の「物価高騰対策」を活用し、昨年12月と本年1月分の上下水道基本料金を無料化しています。

そして、今回は国の「2022年度第2次補正予算」を活用しての事業継続ですが、このような細切れの支援事業ではなく安定した支援が必要です。

また、物価高騰と低賃金の状況は今後も続くと思われています。日本共産党は「4月以降の支援がどうなるのか?」と、総務常任委員会で質問しましたが、市は「4月以降は検討していない」と答えています。

市独自の支援事業創設を

昨年10月より始まった水道料金軽減支援事業ですが、これまでの支援は国からの予算ありきで計画されていて市独自の支援として考えていない姿勢が明らかです。日本共産党は「物価高騰の影響はまだ続くことが予想されることから、4月以降の市民への支援事業について計画すべき」と指摘しました。例えば、千葉県や千葉市などでは、水道料金について非課税世帯や生活保護世帯などに減免制度があります。八千代市でも自治体独自の減免制度を設けるべきです。

正副議長選挙結果

●議長選挙

林 隆文 20票 (当選)

三田 登 4票

塚本路明 1票

山口 勇 1票

●副議長選挙

山口 勇 24票 (当選)

塚本路明 1票

三田 登 1票

臨時議会の報告(会派 日本共産党)

臨時議会では、市議会議員の役職などが会派に割り当てられます。日本共産党議員の役割分担は、下記の通りです。



堀口 明子
会派代表
総務常任委員会
議会運営委員会



伊原 忠
福祉常任委員会
広報委員会
印旛利根川水防
事務組合議会議員



飯川 英樹
都市常任委員会
タブレット端末
導入検討会議